

(4) 保健・医療・福祉

- 医療施設等、足りないものが多いと感じる。(男 30代)
- 最近、老人介護施設は増えているが、障害者の子達は三島市外へ学びに行ったり、リハビリしたりしているように思います。子どもへの充実した施設があってもいいのではないのでしょうか。(女 40代)
- 三島には障害者用のトイレがありません。ぜひ障害者用のトイレを駅近くにつくっていただけないでしょうか。切にお願いいたします。(女 70代以上)
- 市で行っている健康診断等の年齢を下げてほしい。(男 20代)
- 福祉の充実はもとより、人を中心とするものを望みます。(男 50代)
- 子どもの医療費を長泉のように小学校入学まで無料にしてほしい。長泉のようにチャイルドシートの補助金を出してほしい。(女 30代)
- 市営住宅に居住期限を設定し、困っている人の公平を守ること。健康でありながらともに働かず、長期にわたり安い家賃で我が家のように住み、大きな自動車で生活をしているのは、一生懸命働き納税している者からすれば納得できない。(男 60代)
- 社会保険病院を移転したのは失敗ではないかと思う。車を運転できない人は通いづらいのではないかと(病院自体にも問題あると思うが)。(男 40代)
- 三島市内外の医療機関の総合案内をしてくれるような施設があったら便利だと思う。どうやって病院を探せばいいかと悩んでいる人は、たくさんいるのではないのでしょうか。予防接種、検診等、受けたいと思い、広報を見ますが、日にちが少なく、どうしても仕事で行けないことがあります。何日か、曜日、時間を変え実施してもらいたい。(女 20代)
- 医療費負担(子ども)が12月より小学校入学までになると聞きましたが、今まで他の地域はそれが当たり前で、これから小学校3年生までに拡大という話も聞きました。財政的にやっとならなくなったのかもかもしれませんが、タダにはならないのでしょうか。(女 30代)
- 県外から越してくる際、長泉や清水と比べると住宅料など高い面があり、もっと住むメリットを感じたい。うちには小さな子(5歳)がいるが、例えば教育面で他市町村にない施設や少人数などのメリットがあるなど、今は乳幼児医療費が不満。(女 20代)
- 市職員の中で、公衆衛生の専門職は、市の保健師ですが、その保健師が普通の市民を見ることはほとんどありません。保健師の基本的な使命は、一定の地域を受け持ち、そこに住んでいる人々の健康生活について責任を持つための地域づくりをしていくことです。今、市の保健師活動は検診と相談事業中心ではないのでしょうか。ぜひ保健師活動として、地域の中に足を踏み入れ、それぞれの受け持ち地区の特徴を活かした活動として住民を巻き込んだ地域づくりに目を向けていただきたいと期待しています。(女 60代)
- これから子どもがほしいと考えているのですが、三島市は育児などに関してはあまり積極的でない気がする。長泉町は出生率がトップだそうです。その背景を知ると、長泉で子育てしたいくらいです。出生率低下に悩むのなら、三島も長泉に負けない支援をしてほしいです。(男 30代)
- 老後を健康に過ごしたいので、軽い運動と趣味のサークルに参加したいのですが、体育館は車がないので行けません。また、仕事を持っているので、昼間のサークルには参加できません。夜間に近くで行ける施設があるといいのですが。(女 50代)
- 公共施設、医療機関などを充実させていただき、健康で過ごせる、そして安心できる街をつくってください。近頃は健康ブームもありスポーツジムなどが三島以外にもできていますが、毎日仕事をしていますと、近場でスポーツができる場所があるのが一番です。どうか三島の中心街にでもマンションばかり増えるのではなく、スポーツジム等の施設の充実にも力を入れてほしいと思います。(女 30代)

- 高齢者の多い世の中、年金が下がり、介護保険料、健康保険料が上がる。これでよいのでしょうか。弱者の身になって検討願いたいです。(女 40代)
- 中心街に高齢者や障害者が安心して出掛けることができるようなまちづくりを願います。また、医療機関なども中心街にあると便利です(三島病院が郊外に行ってしまったのは非常に不便です)。三島市は市立病院をつくることはできないのでしょうか。ほとんどの市に公立病院があるのに、社会保険病院に頼ってはいけませんが心配です。(女 50代)
- 現在、ほとんどの幼稚園が2年保育で、三島市は改善する気がないようですが、私立に入れる余裕のない家庭(補助があっても)などに対してどう考えているのか、他の町や市ではほとんどが3年なのに対してどう考えているのか、施設の老朽などについて対策しているのか、もっと力を入れて話し合ってもらいたいです(3年は抽選なのはおかしいです)。(女 30代)
- 市民病院をつくってください。福祉施設の充実を行ってください。(男 50代)
- 子どもを遊ばせるのに生涯学習センターの児童館などを利用したいのですが、車を停める場所が少ないので行きません。パソコン教室など私もやりたいのですが、子どもの託児をしていただくと嬉しいです。清水町では3歳くらいからのプール教室や、大人のエアロビなど、スポーツ面がとても充実していてとてもリーズナブルにできると聞きました。三島市でもぜひぜひやってほしいです。英会話も大人ばかりでなく、小さい子ども達も遊びながらできるような英会話教室などもやってほしいです。三島駅はとてもいい感じになったので、三島中心商店街もぜひ、いい雰囲気になって人が集まるようになってほしい。(女 20代)
- 長泉、清水、裾野のように子どものことを考えたまちづくり。公園の広さ、駐車場、水道、医療費、私立幼稚園の助成金、公立の3年保育。(女 30代)
- 三島市を代表する病院がない。もっと医療に力を入れた方がよいと思う。(女 20代)
- 仕事をしながら子育てしているお母さんは、毎日綱渡り状態でがんばっていますので、ニーズに合ったサポートを充実させてほしいです。(女 30代)
- 三島市の未来を担う子ども達の環境(学校施設整備、子育て支援等)を整えるための予算をけちらさないでください。(女 50代)
- 三島社会保険病院が交通の不便な場所へ移転してしまったのは何故でしょうか。行きたいと思っても遠くて行きにくいので、行くことができません。具合が悪く病院へ行く人がそんな遠くて行きにくい所までわざわざ行こうと思えるのでしょうか。今まであった場所はとても行きやすい場所であったにも関わらず、わざわざあんな場所に移動させるのかわかりません。(女 30代)
- 身体障害者、高齢者への対応に疑問を感じています。あらゆる手続きを市民が市役所へ出向いて行うことになっていますが、身体が不自由な者にとっては出向くこと自体が大変困難です。電話等で要請すれば市の職員の方から家庭訪問してくださる制度があればよいと願っています。特に介護保険の手続きに何度も足を運ばねばならないのは、介護制度に反する冷たいやり方だと思います。何らかの方策をお願いします。(男 60代)
- 少子化対策や子育てをする環境をもっとよくしてください。(女 20代)
- 北幼稚園の現状は、3歳児20名にサポートが入っていただいて、ゆとりある保育であります。年長では1クラス35名と、窮屈なスペースで先生は一人という状態です。一番元気のある子ども達にも、ゆとりある教室で目が届くように1クラス20名というようにしていただきたいと思います。(男 30代)
- 三島市に住民登録があり、裾野の介護老人保健施設に入所されている70代のお年寄りに、健康祝いとして市から三島市商店街の商品券が送られたそうですが、商店街まで行けないお年寄りにとっては使い道の

ない紙切れにすぎず、ありがたいのだけれど、と当惑されていたようです。商店街を活性化したい気持ちはわかりますが、一人一人の住民を思いやる気持ちがあるのなら、一律に同じ扱いというのではなく、人によっては同額の現金支給の方が使い道に融通が利き、本当のお祝いの気持ちが伝わるのではないのでしょうか。あくまでも目的がお祝いであれば、もらう方の事情の方が大切なはずではないでしょうか。お年寄りの健康を口実に、一部の人達に利益が流れるように税金が操作されているようで不愉快、というような誤解が生まれないとも限りませんよ。(女 40代)